



【出演】
 長塚京三
 須賀健太
 能年玲奈
 福田沙紀
 鈴木崚嶺
 徳元裕矢
 ヒガリノ
 吉田妙子
 北島角三
 (子役)
 金森善祐
 宮平和也
 新垣春一
 神谷俊羽雅
 兼城夏穂
 照屋 暉

1959年6月30日、突然、米軍のジェット戦闘機が墜落、炎上しながら宮森小学校へ激突し、学童11名、近隣住民6名の尊い命が奪われ重軽傷者210名という大惨事になった。俗にいう「石川・宮森ジェット機墜落事故」である。さらに2004年8月13日、米軍大型輸送ヘリが沖縄国際大学に墜落、幸い民間人に負傷者は出なかったが、これもあわや大事故となると「沖国大米軍ヘリ墜落事件」として記憶に新しい。実際に起きたこの二つの米軍機墜落事件をモチーフに、オスプレイ配備に揺れる今の沖縄・日本に平和とは何かを問いかける問題作がついに完成いたしました。



「石川・宮森ジェット機墜落事故」で友人を亡くした主人公良太には、名優長塚京三、良太の孫で大学生琉一を演じるのは「ALWAYS三丁目の夕日」シリーズの須賀健太。その琉一の恋人加奈役には、朝のNHKテレビ小説「あまちゃん」でヒロインを射とめた能年玲奈が熱演、さらに事故に巻き込まれる良太の担任教師役に第10回全日本国民的美少女コンテスト演技部門賞を受賞した福田沙紀が色を添えている。監督は俊鋭・及川善弘。企画・製作は「アンダンテ稲の旋律」の桂壮三郎があたっている。



ひまわりを愛する少年の夢も、少女の未来も一瞬のうちに奪われてしまった…。
基地と人間の壮大な物語、感動の映画化。

(ストーリー) 1959年6月30日、突然、米軍のジェット戦闘機が宮森小学校に墜落した。11歳の良太は運良く助かったが、多くの友達に命を落としてしまった。それから53年目の2012年、年老いた良太は妻を失い娘の世話を受けている。孫である大学生の琉一はゼミ仲間と共に沖縄国際大学へ墜落事件と宮森小学校ジェット機墜落事件をレポート活動を始め、頑なに事件の真相を語らない良太など、事件の傷跡は今も深く遺族の心を苦しめている…。



【賛同者】 吉永小百合さん(女優)
 沖縄の方達が本当の笑顔を取り戻すまで、私たちはしっかりとサポートしなければなりません。「ひまわり」の製作に期待しています。

石川・宮森ジェット機墜落事故の当時の写真



墜落直後の宮森小学校の様子



墜落したF1000型ジェット機

文部科学省選定

ひまわり
 ～沖縄は忘れないあの日の空を～

(日本/カラー/デジタル/110分/ステレオ/ヒスタ)
 ©2012年映画「ひまわり」製作委員会

字幕スーパー付

www.ggvp.net/himawari

8月18日(日) ぐらしき健康福祉プラザ・ホール

①10:30 ■13:20～13:50 沖縄三線の演奏■ ②14:00

前売券
発売中

一般(大学生以上) **1,200円** (当日1,500円) ※製作協力券でも
 小・中・高・障がい者 **500円** (当日 800円) ご覧いただけます。

【沖縄三線】演奏決定!!

沖縄音楽研究会岡山(玉城貞子主宰)の生徒で結成した4人組「島唄兄弟」(ラジオ沖縄主催、「新唄大賞」で審査員特別賞も受賞しているグループ)のメンバー、片山浩太郎さんが演奏します。

本チラシをご持参の方は当日、1,300円(一般(大学生以上))でご鑑賞いただけます(1枚につき5名様まで有効)

主催:映画「ひまわり」製作・上映推進委員会おかやま/TEL086-223-0904